

発行所
石川県保険医協会
金沢市尾張町1丁目9番11号
〒920 尾張町レジデンス2F
電話 (0762)-22-5373番
発行人 平松昌司
印刷所 ユーアイ印刷

石川保険医新聞

〈主〉 〈な〉 〈記〉 〈事〉

- 2面 保団連総会発言原稿
- 3面 歯科技工士からの寄稿文
- 4面 クラブ活動を考える
- 5面 お訪ねします

保団連第31回定期総会

327人の総会代表らが出席し 2日間にわたって熱い討論



東京晴海のホテル浦島で開かれた保団連第31回定期総会

石川から二人の代表が 活動の成果を発表

一月三十日(土)、三十日(日)の両日、東京晴海のホテル浦島で、保団連第三十一回定期総会が開かれました。

総会代表総数百五十二人のうち百四十六人の代表をはじめ、常任幹事、オブザーバー、事務局員ら総数三百二十七人が出席しました。

石川協会からは総会代表として平松会長、大矢理事が出席し、杉野事務局員が同行しました。

最初に保団連の堀場会長は、七万四千人の会員となった保団連の役割は一層重大になっていく。身近な問題では病院問題や看護婦問題

一月三十日(土)、三十日(日)の両日、東京晴海のホテル浦島で、保団連第三十一回定期総会が開かれました。

総会代表総数百五十二人のうち百四十六人の代表をはじめ、常任幹事、オブザーバー、事務局員ら総数三百二十七人が出席しました。

石川協会からは総会代表として平松会長、大矢理事が出席し、杉野事務局員が同行しました。

最初に保団連の堀場会長は、七万四千人の会員となった保団連の役割は一層重大になっていく。身近な問題では病院問題や看護婦問題

持論

厚生省は全国各地自治体に、本年四月には各自の「老人保健福祉計画」を策定せよと、お達しを出している。「老人保健福祉計画」の策定とは、端的に言えば「老人に対する保健福祉サービスを市町村の責任で立案して実行し、在宅福祉を充実させよ」というもので、「国はガイドラインを示し財源援助してやる」というものである。

しかし現実には立案するスタッフがいなく、「計画」すらおぼつかない市町村や「絵に書いた餅」のような計画も多いようだ。新聞報道によれば、保健婦が一人もいない自治体もかなりある

という。厚生省が、福祉行政に関する自分の責任を市町村に転嫁するもので、立案能力もマンパワーも少ない地方では、混乱するばかりであろう。

ては、臥床生活が多くなる人生の終末期は、「管だらけ」(マカロニ症候群)にされる病院ではなくて、自宅で過ごしながらケアや医療を受けたいという素

日常的に訪問診療を通して在宅寝たきり老人と接する機会が多いが、在宅療養環境が不良で治療効果が上がらないことを理由に、訪問診療に消極的になる傾向がある。しかし、在宅療養環境を改善するための数々の施策(行政福祉サービス)は、四月から市町村の責任で実行されることになるので、改善を必要とする事柄を、それぞれの市町村へ提言できることになる。

医師の意見を

老人保健福祉計画

各自治体に

そもそも「在宅福祉」「在宅療養」とは、厚生省が老人を病院から追い出し「医療費を抑制しよう」として推進してきたものであるが、一方、老人にとっ

朴な願いでもある。しかし、寝たきり老人の在宅療養状況(環境)は貧富にかかわらずなく決して良好とは言えない。第一線医療を担う開業医は、

先生方が訪問診療でお気付きの点は、ぜひ協会にご連絡いただくとともに、機会を逸することなく市町村へ申し入れ、ぜひ、在宅福祉施策に反映させていきたい。

地震のお見舞い

2月7日(日)午後10時27分に能登沖地震がありました。奥能登の方々には、心よりお見舞い申し上げます。

協会の会員数

708人
 内科 512人
 歯科 196人
 (2月10日現在)

医心凡語

「熱があるのに今そんな検査までするのか」「治療はしなくてよい、診断だけでもらえば帰す」その入院患者の夫は紹介医の意見まで聞いて回って、病院の医師たちを手こずらせた。身内で最近起こったトラブルである。

開業医宣言案を保団連が五年前に発表した当時、一般識者の評価は上々であった。全人的医療、対話の重視、医療機関等との連携など先進的医師団体の理念が盛られていて、われわれ日常診療の綱領ともなった。ところがその後、市民団体の「患者の権利法案」などが相次いで提言され、あまりにも一方通行的と思えるその内容に、戸惑いを覚える。

昨年、国会質問での厚生大臣と健康政策局長の説明を踏まえて論議し修正された改正医療法では、インフォームド・コンセントは法制化に至らず、付則または付帯決議として定められるにとどまった。国民の意識が未だ熟していないということらしい。

医療の担い手と、受ける側の信頼関係を基本とした、「説明と同意の原則」を確立し、正しい意味での医療の質を高めるために、国民全体が共同し努力してゆくチャンスが今、到来していると思う。

年明け最初の理事会は、総務部からの七百八人委員達成の報告で始められた。歯科会員も間もなく二百人を突破しそうな勢いで、新しい年は幸先のいいスタートを切った。

今回の理事会から会議時間をちょうど二時間とし、九時半に閉会することが申し合わされた。これまで何度かの試みはあったものの、つい議論百出で十時半を過ぎることがしばしばであった。

歯科部から「保険で良い入れ歯を」運動の一環として、歯科会員と歯科技工士一体の総義歯シリーズ講演会を企画した旨の報告あり。昨年末の歯科技工士との懇談会も進

んだ活動として医科の理事から高く評価されていたことが記憶に新しい。歯科部のさらなる発展を理事会全体で願うもの

歯科部会の活躍目立つ

第17回理事会
1月12日・16人出席

本年度最後の部会を開く旨、報告あり。機関紙・文化部からは今年も新年号コンクールに応募する旨、報告あり。協議事項では保団連の定期総会とわが保険医協会の定期総会への準備に討論が続いた。

「本日の理事会はこれにて終了しました」という議長の終了宣言は、なんと！午後九時半ちょうどであった。名議長、バンザイ！

1月度 理事会点描

最初に恒例のごとく、総務部からの会員の動向から。医科会員は七百八人、歯科会員は百九十五人になったことが報告された。歯科会員二百人にリーチ！という歓声が上がった。

今回の理事会は各部とも定期総会の議案書の検討に終始した。各部ともに活発な活動方針を掲げており、来年度も一層多忙な保険医協会になりそう。

歯科会員 200人にリーチ！

第18回理事会
1月26日・14人出席

の討論が中心となった。わが保険医協会からは、「市民との対話集会の経験から」および「歯科技工士との懇談会から」となった。いずれも、保険医協会が、医師だけではなく、医療・福祉・保健の関係者をはじめとして、広く市民との理解を深めながら一致協力することに重きを置いた活動の紹介であり、わが保険医協会の基本的な活動姿勢を全国に披露することになる。総会の模様は全国紙で詳しく報道されるので、ぜひ一読いただきたい。

「工士との懇談会から」と題する内容で、それぞれを平松会長、大矢理事が総会代表として発言することになった。

保団連第31回定期総会

石川からの発言2題

これで良いのか、高齢者の医療
市民と医師の対話集会を開く

保団連第三十一回定期総会活動方針案の十二頁で、「診療報酬に関する市民シンポジウムや学習会などを開き、医療担当者や患者の相互理解を深め、要求の一致点が得られるよう努力する」と提起されています。石川協会では、昨年十一月七日に診療報酬問題を住民とともに考えようと市民と医師の対話集会「これで良いのか、高齢者の医療」を開きました。これは八年前から当会が地域の老人会、公民館などで行ってきた「健康なんでも相談」の百回記念として企画したもので、高齢者、民生委員、医師、看護婦など九十人の参加があり、マスコミも多数取材にきました。

「保険で良い入れ歯を」運動のため
歯科技工士との懇談会を開く

集会では、高齢者、患者、女性それぞれの立場から、①高齢者実態アンケートの報告、②病院、診療所への不満や要望、③高齢者の医療・福祉に望むことなどの発言。医師の立場から喜多理事が、医療機関の経営危機の実態や診療報酬の問題点、高齢者の医療・福祉のあるべき姿を訴えました。参加者からは「歯科の往診はしてもらえないのか」「何年も通院しているのに、必要な際に往診してくれない医師がいる」などの疑問と要求される。

予想以上に住民との対話不足を感じました。先頃のNHK特集「病院再建の内幕」が大きな波紋を呼んだのは、番組の狙いが「医療は国民のもの」という視点にあるからです。当会では、今後も積極的に住民との対話集会を開き、診療報酬問題など一緒に考える機会とし、マスコミにも働きかけていくつもりです。全国各地で様々な形での改善、特に看護料の大幅引き上げによる待遇改善と看護婦増員が不可欠などの発言がありました。対話集会を開いてみて、(会長 平松昌司)

昨年十月三十日に石川県歯科技工士会との懇談会を開いた。これは「保険で良い入れ歯を」運動をすすめるにあたって、まず歯科技工士の就労実態や要求を聞くことから始めようと技工士会会長に申し入れて実現した。技工士、歯科医師双方から五人ずつ出席した懇談会では、歯科技工士の厳しい就労実態が次々に飛び出した。技工士からの主な発言は次の通り。

①義歯を作るには時間がかかるのに、歯科医師から短期間(例えば、製作日数三日位)に良いものを作れ、と要求される。

②せめて午後十時か、十一時には仕事を終わりたい。日曜・祭日は休みたい。過労状態が毎日十一時過ぎまで仕事して、健康を損ねた人もいる。

③技工料金には七対三のガイドラインがあるが、実際には五割、六割のところが多い。しかし現状の保険点数では、十割もらっても足りない。

④今の義歯の保険点数では、若い技工士は意欲を持たないし、育てられない。転職する人が増えており、将来、技工士がいなくなる心配がある。お年寄りに保険で良いものを提供したいという理由からも、歯科診療報酬

(理事 大矢甚祐)

歯科 技工士からの 稿寄

石川協会歯科部会では、「保険で良い入れ歯を」運動に取り組みに当たり、まず歯科技工士の就労実態や要望を聞くことから始めようと、昨年十月に歯科技工士会との懇談会を開いた。懇談会では、予想以上に深刻な技工士の就労実態が次々に飛び出した。義歯を作る技工士がいなくなれば困るのは歯科医師であり、患者さんである。技工士の就労条件改善のためにも、「保険で良い入れ歯を」運動への確信を持った懇談会となった。

歯科技工士からの寄稿文を掲載する。

一日も早く 保険点数の改善を

歯科技工士 金 田 和 久

先日、新築住宅を購入した知人の悩みを聞きました。バブル経済華やかな時期、建築会社が許容範囲以上の仕事を受けて、納期までに仕上げたという報道がありました。したが、その人の家も例外でなく柱と桟がずれていた。戸が開かない、床下に水が溜るなどのトラブルが続出し、バブル崩壊の今日、売ることでもできず、現在、話し合いの段階だそうです。さて、これと類似したことが悲しいことに歯科医療においても行われています。それは、利益を追求した結果として起きているのでなく、現在の保険点数制度の中で必然的にそうなってしまうのです。

「入れ歯」について言えば、通常、歯科医が患者さんの歯型を採り、噛み合わせの高さを決め、その模型上で歯科技工士が歯にかけのバネを作り、人工歯を並べ、歯肉の部分をピンク色のレジン(プラスチックのような物)で仕上げます。それを歯科医が患者さんに装着し、保険より歯科医が診療報酬を受けるという形になっています。

歯科技工士は、保険点数に連動してほぼ決まる技工料金を歯科医に請求しますが、この時、技工士はバブル時の建築会社同様、はるかに許容範囲以上の仕事をしています。しかし技工士の場合には決して金銭欲で多くの仕事を受けているわけではありせん。入れ歯の技工料金は製作過程が長

く複雑な割に安いので、数こなさなければとても仕事として成り立たないという現実があるからです。技工所を開業している技工士のほとんどが毎日平均十六時間とまでいわれる長時間労働の中で、細かい仕事

歯科技工所の 実態報告

歯科技工士 西 守 朗

技工所の実態ということ、ここで書かせていただきます。

今、当技工所は厚生大臣が決めた七対三よりも少々高く料金を設定しています。といいますが、なるべくチェアサイドの時間を少なくしようと考えるからです。それでも限界があり、後は先生にお願いしてあります。チェアサイドの時間が少なくなるといことは、当然、技工所の時間が長くなります。できるだけ精度

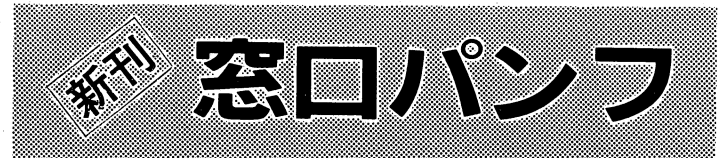
のいい品物となると、なお時間がかかります。

一日にできる量は、完成品で三床が限界です。後の仕事としては人工歯配列やロー堤作製、個人トレー作製があります。これに配達が増え、やはり夜の二、三時になりかねません。若いうちは何とか乗り越えましたが、年々スピードは落ちてきています。できるなら、もう少し保険点数が上がって技工料金も上がり、納品期日も今よりも長くとって

事を要求され、体力、気力で入れ歯を仕上げています。歯科医にとっても保険点数の低い「入れ歯」は、つらい診療となっています。このような状態では、患者さんに喜んでもらえる入れ歯は望めません。その上、新しく作った入れ歯の調子が良くなっても、家を売れない知人のように六カ月間は保険で新たに作ることはできないのです。

生身の人間の身体の中で毎日使われる「入れ歯」の価値は、もっと高いものではないでしょうか。歯科医療の問題点は外にも数多くあると思いますが、まずは歯科医と技工士が共に少しでもより良い仕事ができるような保険点数の改善が、一日も早くなされることを期待します。

歯科医、スタッフ、母親で作った



結婚、妊娠から授乳、乳歯そしゃく、6歳臼歯まで

A 5判 16頁 カラー コート紙

1部 80円 (医院名刷り込みも可)

ご注文・お問い合わせは保険医協会まで

☎ 0762 (22) 5373



☆見本は会員(歯科)の先生にすでにお送りしてあります。

さらに問題事例が...

—協会に寄せられた黄色いハガキから—

【問題事例 59】

《減点事例》

保険者番号 133231 組合 17S・5491

48歳 男性

病名 ①足白癬

②毛部白癬(臀部)

足白癬の患者、左臀部にも発赤靴糖様病変あり。

初診にて足白癬の白癬菌検査、臀部の病巣より白癬菌Koh(+)、すなわち初診1日で足と臀部より2カ所、白癬菌を鏡検したところ、白癬菌検査×2を1回分減点された。

《主治医の意見》

皮膚科医として臀部の発赤落屑皮の病変は、単なる湿疹か、湿疹様白癬かの鑑別診断のため、白癬菌検査をするのが当然であり、良心的と考える

のですが。

診療日数1日のとき、鑑別診断のため、身体数カ所より白癬菌検査を行ってもすべて1回しか認められないことがほとんどのようです。

《保険医協会のコメント》

白癬菌鏡検はマルメになり、1病名に1カ所ということになっていますが、今回の場合は2病名となっていますから、当然、請求できると思います。再審査請求をお勧めします。

◎黄色いハガキは、毎月「石川保険医新聞」に同封しております。不当あるいは疑問と思える審査結果について、どしどしご意見をお寄せ下さい。

特集 部活動を考える

目立つオババの障害 生徒も教師も死んでいく

今、教育の中にも子供たちの健康に対して、様々な問題が起きています。その中の一つ、部活動に関する特集が「連合通信」に特集されていましたので、ご紹介します。

「企業戦士」さながらの長時間練習。中学生の運動部員は、いまや土日も夏休みも無いモータリッダです。こうした部活動についていけず体を壊す子供が全国的に増えており、親や教師からも「勉強に身が入らない」「勝利にこだわり過ぎ」などの批判が起きています。

夜10時の部活

部活動は、時間内に行われる必修の「クラブ活動」とは違い自由参加が原則。

だが、文部省の八八年の調査では、中学生の六七％が運動部に加入。全員参加が原則という学校もある。新学習指導要領は「部活動への参加をクラブ活動の履修に替えてよい」という考えを打ち出したが、これが部活の全員参加に拍車をかけているとされる。

東京郊外の町田市立Y中学校で卓球部顧問を務める宮下聡先生を訪ねた。この学校は、数年前まで部の練習時間が事実上無制限で、部員の下校時刻が夜九時、十時という状況にあったところだ。「父母も困っていたよう

「部活検討委」が作られるに至ったという。

現在、Y中学では最終下校時刻が夏は六時半、冬は六時に定められている。

週14時間も練習

かつてのY中学は特別な例ではない。日本体育協会が八五年度に行った調査によると、中学校の運動部の約九割は、日曜日も含めて毎日練習している。一日当たりの練習時間は五時間以上が二・五％、三十五時間以上が二七・三％。朝練も約六割が実施していた。

だが、こうしたハードな練習の結果、健康を損なう子供も多い。

毎日数十人の中・高校生が治療に訪れる千葉県柏市の原瀬整形外科クリニックの原瀬瑞夫院長は、「週十時間以上の部活練習は危険。休日でも週二日は必要」と警告する。「練習のしすぎによる障害の典型が『使いすぎ症候群』と呼ばれるものです。限度を超えた負荷が筋肉、じん帯、関節に悪影響を与えるのです」

ひじの軟骨がはがれる「野球ひじ」やひざが痛みを伴う「ジャンパーひざ」、

使いすぎによる「疲労骨折」を起こす子供もいる。

ケガを隠す子供も

だが、子供の多くは「練習を休みなさい」という原瀬さんの指導に従わないという。

例えば、市内の学校に通うA君(中一)は、学校のサッカー部と地域のサッカークラブを掛け持ちし、週の練習時間は約二十時間。腰痛で通院しているが、痛みをこらえて練習を続けている。

「レギュラーを外されるのがいやで、親にも監督にも痛いのを隠すんですね。それに部活の顧問も、ほとんどが指導資格を持っていない素人で、不適切な指導が目立ちます」

九〇年七月、千葉県松戸市の中学一年生の男子生徒が病院で死亡した。柔道部の顧問に退部届を出した日の放課後、乱取りけいこで多数の上級生から繰り返して投げられ、頭を強打。救急車で病院に運ばれた二日後に息を引き取ったものだ。

部活動による死亡事故は全国で後を絶たない。中学生だけではなく、八六年には千葉県船橋市のソフトボール部の小学生が試合に負けた罰としての「しごき」練習で死亡するという事件

すら起きている。こうした事故の背景の一つが、勝利至上主義だ。千葉県のある市の場合、部活動でいい成績をあげることが、教員評価のポイントになってきているという。

こうした事故の背景の一つが、勝利至上主義だ。千葉県のある市の場合、部活動でいい成績をあげることが、教員評価のポイントになってきているという。

勝利の魔力

一方、教師が部活動にのめり込むのはなぜなのか。部活動の改善に取り組んできた宮下聡先生は、「教科の授業であれば、教室の全員を相手にしなければなら

ないが、部活動はやる気のある子供だけを集めて指導できる。これは魅力です。勝つことは『魔力』があって、一人歩きしてしまう。同じ学校で関東大会にいったという、ヨシおれも、ということにもなるんです」と、部活動にはまっていく教師の心情を説明する。

だが、部活動にのめり込み、アフターファイブや土日のない生活を続けた教師自身の体が生徒同様にむし

ばまれるケースもある。えて指導した時、一日七百五十円、公式戦で八時間程度拘束された場合に一日千五百円が支給されるだけだ。その上、用具やユニホームは自前。「やればやるほど貧乏になっていきます」(宮下)。

千葉大学教育学部の水内宏教授は、部活動の持つ意義として①青少年の体と心の発達に貢献、②自治的諸能力を豊かに育む、③仲間との連帯や協同の体験の三つを指摘している。「(スポーツ部活は)いま

青木書店) しかし、中学生が置かれている部活動の現実、あまりにも貧しい。文部省では運動部の部活動のあり方を検討するため、八九年度から全国百二十一の小、中、高校を「運動部活動研究推進校」に指定している。

「勝つための部活」から生徒の可能性を伸ばす部活動へに転換ができるかどうか、今、問われている。

「石川保険医新聞」新年号を読んで

さっそく作った つくねのみぞれ鍋

荒井邦夫(七尾市・皮膚科)

画だったと思います。「お訪ねします」の上出文博先生は医師会のゴルフでマッチ・プレーをしたこともあり、積極的に地域の方と交わり、スポーツは何でもするとのことで、興味深く読みました。

「南極みずほ基地」の美しいカラー写真の小山文蒼先生は弟の同級生で、名前も聞いたことがあり、隔離された所で大変ご苦労だったと思います。

以上、取り留めもなく、羅列しました。ますます記事が充実して、楽しく読まれる、役に立つ新聞になることを期待します。

部活で過労死

八七年の夏、愛知県の公立高校教師Aさん(当時33)は、扁桃腺炎で入院治療をしていたにもかかわらず、無理をして剣道部の合宿に参加。合宿二日目にこん睡状態となり、翌日死亡した。遺族が「公務災害」の再審査を請求している。

また八九年九月に脳内出血で死亡した福井県立高校教師のBさん(当時48)の場合、野球部の指導が死亡の原因として「過労死」が認定された。

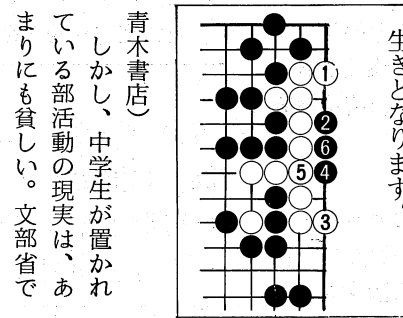
教師の経済的負担も少なくない。課外活動であるため、平日は何時間部活動の指導を行っても無給。休日の部活動でも、四時間を超

千葉大学教育学部の水内宏教授は、部活動の持つ意義として①青少年の体と心の発達に貢献、②自治的諸能力を豊かに育む、③仲間との連帯や協同の体験の三つを指摘している。「(スポーツ部活は)いま

青木書店) しかし、中学生が置かれている部活動の現実、あまりにも貧しい。文部省では運動部の部活動のあり方を検討するため、八九年度から全国百二十一の小、中、高校を「運動部活動研究推進校」に指定している。

「勝つための部活」から生徒の可能性を伸ばす部活動へに転換ができるかどうか、今、問われている。

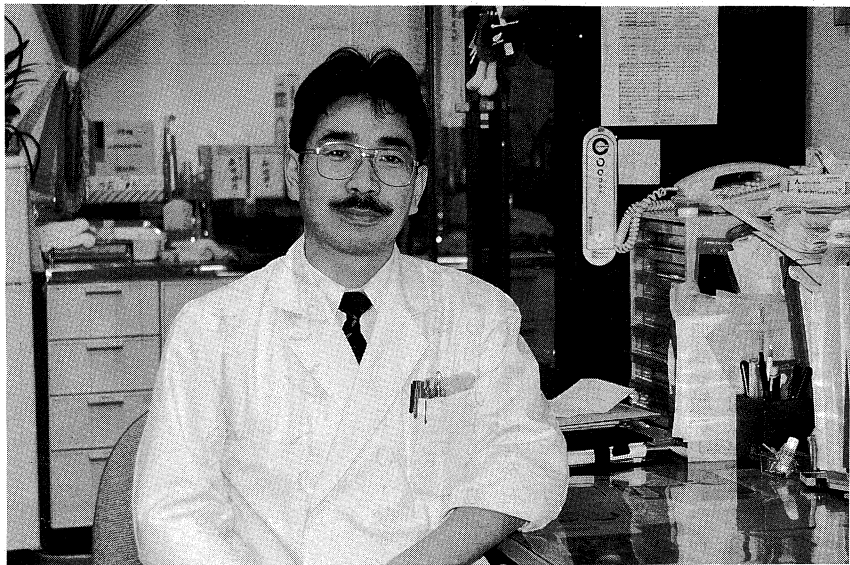
「勝つための部活」から生徒の可能性を伸ばす部活動へに転換ができるかどうか、今、問われている。



囲碁解答

白1の下がりか好手でセキになります。黒2で3ならば白2黒4白5で白生きとなります。





開業3年目、北山吉明先生

おねおね

北山吉明 先生の巻

北山形成・整形外科・皮膚科クリニック
金沢市此花町7番8号

こんなに大変だとは!

今回は金沢駅前でビル開業（形成・整形外科・皮膚科）三年目の北山吉明先生を訪問した。先生とは同門で共に学んだ時期も数年あり、気心の知れた仲として気軽にインタビューに応じていただいた。

—— 略歴をお聞かせください。
一九七五年に金沢大学を卒業後、金沢医科大学形成外科科学教室に入局しました。在局中は手の外科を専門として勉強しました。また、学生時代からスポーツが好きでしたのでスポーツ医学にも関心があり、独学でスポーツドクターの資格も取りました。
—— 先生が医科大で精力的

に手の外科をやっていたことは、学会やペーパーなどで私もよく知っていました。しかし、当時は次期教授の候補かなと思っただけです。
その先生が突然開業され、私は本当に驚きました。月並みですが、先生を開業に駆り立てたものは何ですか。
次期教授なんて。（笑い）私はずっとと気の多い性格で、何でも知りたがり屋なんです。大学生活が十五年も続きますと、マンネリ化してきたように思えてきたんです。また、大学勤務医の将来にも不安を感じていましたしね。良いタイミングでこの場所（金沢駅前、東京生命ビル）のテナントの話もあり、思い切って開業しました。
—— さて、開業されて三年目、いかがですか？
こんなに大変なものとは思わなかった、というのが卒直な気持ちです。診療には即断、即決、即実行が要求されます。これらがきちんとできるには相当の臨床経験が要求されます。患者さんの気持ちや期待、要求といったことなどが、よく分かるようにならないければなりません。そのための努

力が必要で、その上、医療経営も成り立たなければなりません。大変なハードワークですね。しかし、勤務医時代には無かった自由の人生を自分で決めたいという自由が得られたのですから、充足感も味わっています。
—— 日常診療の目玉や工夫などを聞かせてください。
開業医であっても専門性を持つべきだと思います。外科とスポーツ医学を中心に工夫と研究を心掛けています。論文発表、学会発表も積極的に取り組んでいます。工夫や研究テーマは日常診療の中にもたくさんあることと分かりました。そういうことはただちに臨床に活用できますし、また、患者さんにとって有益だと考えています。
—— 診療に対するご立派な

専門性を持ち続けたい

姿勢に感服しました。さて、先生は幅広いご趣味をお持ちだと聞いておりますが、開業されてからも続けたいと思っておりますか？
四十歳まではスポーツ一辺倒（スキー、バトミント）に工夫と研究を心掛けています。論文発表、学会発表も積極的に取り組んでいます。工夫や研究テーマは日常診療の中にもたくさんあることと分かりました。そういうことはただちに臨床に活用できますし、また、患者さんにとって有益だと考えています。
—— 診療に対するご立派な



スタッフのみなさんと一緒に

新年号クロスワードパズル当選者発表

答え カゾクソロットオメデトウ

〈当選者〉
敬称略
・ 帯刀裕之（小松市）
・ 中出真弓（〃）
・ 飯利健（高松町）
・ 中山きよ能（羽咋市）
・ 林平成子（輪島市）

上記当選者の方々には使い切りカメラをお送りします。

● 4月1日から
老人医療の一部負担金が改定に

老人医療の一部負担金は、これまで外来1月900円、入院1日600円でしたが、4月1日から、外来1,000円、入院700円にそれぞれ改定されます。窓口での徴収の際、ご注意下さい。

	1993年 3月まで	1993年 4月～	1995年 4月～
外 来 (1ヵ月)	900円	1,000円	物価スライ ド制
入 院 (1日)	600円	700円	

尾山御坊・金沢城跡とその周辺の街づくり
シンポジウム

石川県立社会教育センター
〈4階講堂〉 金沢市観光会館前 ☎ (0762) 31-3291

2/28(日) 午後1時～午後4時半

■資料代 1,000円

第1部 ▶主催者挨拶 梶井 幸代氏
▶講演(1) 宮本 憲一氏
▶講演(2) 安江 良介氏

第2部 各団体・個人からの提言と討論
第3部 梶井幸代・宮本憲一・安江良介3氏による鼎談

●主催：老後問題を考える石川のつどい/日本科学者会議石川支部
●連絡先：石川県保険医協会 ☎ (0762) 22-5373

栗野利雄先生の 記念碑めぐり [36]

七尾城址記念碑

(七尾市古屋敷町)



七尾城址記念碑と栗野先生

戦国時代末期、 抗争渦巻く七尾城

七尾市古屋敷町の丘陵に天そそり立つ、達筆を

振るった「七尾城址」の大石柱碑。そのサイドに

たはずめば、漢詩「九月十三夜陣中作」の中にほうふつとする情景が、自ら眼下に展開する。

指導力が衰え、重臣たちが虚々実々の駆け引きを展開し、主導権を争っていた。

一五七四年、七尾城主義慶が何者かにより毒殺され、代わって擁立された弟の義隆も、その二年後に病死した。

陥落の気配はなかった。このため謙信は、関東方面の政情不安もあり一旦は帰国するが、一五七七年七月、再び能登に攻め入り堅固な天下の名城も、重臣遊佐統光の内応により、ついにその年九月十五日に陥落した。

二十三日の深夜、手取り川の夜戦で柴田勝家らを主将とする織田勢を撃破しており、得意満面で行き返し七尾城に登り、今や戦国最強の武將となる。有名な「九月十三夜陣中作」の中にある「霜は軍営に満ちて秋気清し数行の過雁月三更(深夜十二時)越山併せ得たり能州の景、遮莫(さもあらばあれ)家郷遠征を憶ふ」という七言絶句の漢詩は、後世が山城七尾落城に寄せた挽歌でもあった。

七尾市古屋敷町の丘陵に天そそり立つ、達筆を振るった「七尾城址」の大石柱碑。そのサイドに

たはずめば、漢詩「九月十三夜陣中作」の中にほうふつとする情景が、自ら眼下に展開する。

陥落の気配はなかった。このため謙信は、関東方面の政情不安もあり一旦は帰国するが、一五七七年七月、再び能登に攻め入り堅固な天下の名城も、重臣遊佐統光の内応により、ついにその年九月十五日に陥落した。

二十三日の深夜、手取り川の夜戦で柴田勝家らを主将とする織田勢を撃破しており、得意満面で行き返し七尾城に登り、今や戦国最強の武將となる。有名な「九月十三夜陣中作」の中にある「霜は軍営に満ちて秋気清し数行の過雁月三更(深夜十二時)越山併せ得たり能州の景、遮莫(さもあらばあれ)家郷遠征を憶ふ」という七言絶句の漢詩は、後世が山城七尾落城に寄せた挽歌でもあった。

会員創作コーナー

ショート・ショート

インフォームド・

コンセント?

〇・ひろし

(これは恋かしら)と暁子は思った。午前中のどかな陽の光りの中で、処置台の横の小さな丸椅子に腰を掛け、暁子は首を右に傾けてうなじを差しのべた。左の耳たぶにチクリと小さな痛みがあつてから、若いドクターの顔が暁子に迫ってきた。体温計のような形のメラレンジュールの先を彼女の耳の傷にあて、もう一方の端に付いたゴムの先を口にくわえて、彼は血液を吸い上げた。彼女は抗癌剤の副作用で、血液中の白血球が少なくなるので週二回、血液検査を受けているのである。採血をしている医師の茶褐色のやや太い右腕や、浅黒い面長な顔を近くに感ずるとテニス選手だった夫を思い出

すのであった。美智子妃殿下の結婚した同じ年に、二十三歳で恋愛し、結婚し、続いて妊娠によって女としての幸福の絶頂にあった彼女は、妊娠の定期診察で、突然、胞状奇胎の診断を受けた(超音波診断装置のある現在では妊娠六カ月までその診断が付かないということはありえない)。そして検査の結果、悪性化した胎盤組織が子宮の外まで出ていると分かり、母体を救うためという理由で、子宮も卵巣もすべて手術で摘出されてしまった。その後、ひそかに彼女が心配していたように、夫は冷たくなり、彼の家族の要求もあつて、ついに離婚した。そればかりか、半年たった今も、尿のフリードマン反応(現在の尿妊娠検査に相当する)は陽性で、腫瘍細胞が暁子の体のどこかに潜んでいる可能性があり、その治療のために隣の県の、この大病院へ入院させられたのであった。自覚的には体のどこも悪くない。検査の結果がよくなければすぐに帰れる—ただそれだけを考えて時間が経過するのには堪えていた。

「うん、よかったですけど、ほんとに何もしないで帰ってきたの」
「『ほんと』とは、どういうこと? 人は何か隠し事があるときにそういうのよ」
「うん、ほんとのことをいうと、婦人科のドクター、二度と喜びを感じることはなくなったと思つて、た暁子にとって、それは不思議な気分であつた。そんなある日、その若いドクターが産婦人科病棟から姿を消した。いつもの検査にも出てこないし、外来にも医長回診にも見えなかった。ナースにそれとなく尋ねると、風邪から続いて急性腎炎になり内科病棟へ入院しているのだという。暁子は入院してから親しくなった隣のベッドのK子をさそつて彼を見舞つた。彼は、病院のお産の当直以外の週二回のアルバイトの徹夜からも解放されて、むしろ若々しく元気であつた。

碁 出題者 六段 向井富治(金沢市・内科)

乗岡栄一 対局し、白番で六段に出た。生いも結構。

て、成り立ての初めの半年は、仕事からくる刺激が強くて立ちっぱなしだけど、その次の半年は逆にいつも横になりっぱなしなんだって」
「それで」
「うん、彼はまだ一年生で、あと二カ月しないとそれを卒業して普通にならないんですって」

その頃、その若い医師は、内科病棟のベッドに横たわりながら、ある先輩の言葉を思い出していた。
「患者の真心と夢を傷付けないで、いかに患者の過度の要求を断るか、嘘も方便、これも医者には必要なことだ」と。